

アグアスだより

2017年1月号

餅つき会と餅つきについて

皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年は本校の学校教育に対しまして、ご支援・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。新しい年2017年が始まりました。ご家庭でもクリスマス、年末年始等楽しく過ごされたことと思います。

さて、本日1月9日は本校で餅つき会が行われました。餅つき会は、本校の毎年恒例の行事となっており、順番に子どもたちが餅をついている様子を見ると、まるで1つの大きな家族のようです。まさに大家族が協力して1つの目標に向かうという日本人学校の家族的なよさを感じます。今月は餅つきについてお話しさせていただきます。

今から40年以上も前になりますが、我が家でも餅つきは毎年、行っていました。毎年年末に、祖父母の家に集まり、家族みんなで餅つきをしました。子どもの私としましたら、臼の中にもち米を入れ、それを杵でつくことを子ども心にも想像していましたが、当時の祖父母の家では電気式の餅つき器で餅をついていました。私の役割はなく、「じゃまになるから弟と遊んできて」と言われ、餅をついている様子は間近で見たことがありません。我が家の餅ですが、大根おろしのお餅、あんこのお餅、それから緑色の草餅もあったと記憶しています。草餅の草ですが、徒歩10分ぐらいのところにあった近くの鉄道の線路わきに生えていたよもぎを祖母と摘みに行ったことを思い出します。それを草餅の材

料にしていました。お正月は我が家でも、家族みんなで食卓を囲んでおもちを食べたり、かるた取りをしたり、凧をあげたりと楽しく過ごしました。今となってはよい思い出です。

さて、ここで餅つきの由来についてインターネットを使って調べてみました。餅つきは正月に、家に祭神様を迎え、祝うために始まったと言われています。祭神とは一年の始めに家にやって来て、その年の作物の豊作と家族の健康を約束してくれる神様のことです。そして、祭神様が落ち着くところが鏡餅の中と言われていて、それで餅をついて鏡餅を準備したのだそうです。同時に、お正月飾りの門松やしめ飾りなどを用意するのも家に心から祭神様を迎えるためのものだったそうです。なお、餅とは『望』を意味しており、家族みんなが幸せで希望が叶うようにという願いを込めて、神仏にお供えをするものでした。餅を食べることで、神の霊力を体内に迎え、生命力の再生と補強を願いました。なお、餅については、歴史的にも平安時代の宇津保物語や源氏物語に記述があります。特に源氏物語では、長寿を願う元旦の儀式である歯固めの餅（ひかがみ＝鏡餅）という餅に関する用語が登場します。このように餅は日本の伝統文化の一つなのです。また、学校で餅つきをすることは、日本文化に触れたり、子どもたちが今年一年健康に過ごしてくれたり、勉強も運動もがんばってくれたりすることを願うものなのです。本年も引き続き本校の教育活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。（教頭 梶山 崇）



子どもたちが餅をついている様子

本校の研究について

ある大学教授とお話をさせていただいた時、「グローバルな人材とは、どんな人材だと思いますか。」と聞かれたことがあります。その時、私は「世界に目を向け、豊かな語学力やコミュニケーション能力を身に付けた人でしょうか。」と答えたことを覚えています。その後、教授は「私は、世界のどこにいたとしても、自分の国や故郷のことをしっかりと語ることでできる人だと思います。」と仰せられました。私は、日本から世界を見ていましたが、教授は、世界から日本を見ていたのです。

今日、子どもたちが日本人としてのアイデンティティや日本の文化に対する深い理解をもちながら、豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神などを身に付けることは、ますます重要視されています。国は、異文化体験を身に付け、国際的に活躍できる人材を育成することを教育改革の大きな柱に掲げ、取組を進めています。また、身に付けた知識をどう表現するのか、「表現力」や「発信力」が社会では求められている中、本校は今年度、「国際性豊かで、『自主性』、『発信する力』〔表現力・活用力〕をもった子どもの育成」を研究主題にし、「現地素材を用いた授業モデルの開発及び表現・活用する場に関する研究」を進めてきました。本研究は、メキシコ文化・日本

文化理解を深めるとともに、子どもたちの知識を活用する力を高めていくことを目標としてきました。

子どもたちの実態としては、5月と11月末に実施した「国際理解に関するアンケート」の結果、肯定的な回答が増え、研究成果が見えてきました。例えば、「メキシコや日本のことを知り、それをもとに自分の考えを周りの人に伝えることができますか。」の設問では、全学年で肯定評価が増えました。子どもたちは、ここメキシコの地で自国のことを発信することができます。その様子が、前記の教授のお話と重なりました。

今後も子どもたちに「確かな学力」を付けるとともに、メキシコで生活している強みを活かし、国際性豊かで、様々な分野で活躍できる人材の育成をめざしていきます。

(研究主任 井上 雄二)

1月行事予定

- 9日(月) 始業式、餅つき会
- 10日(火) 書き初め会
- 11日(水) 委員会活動、クラブ活動
- 13日(金) CRT学力検査(小)、
実力テスト(中)
- 16日(月) カレーの日
- 18日(水) 避難訓練(地震)、クラブ活動
- 19日(木) 出張授業(JAL)
- 20日(金) ファイターズ
- 21日(土) 英検②1次
- 23日(月) パルケマラソン
- 24日(火) 豚井の日
- 25日(水) 授業参観、クラブ活動、
学習展示開始(~30日)
- 27日(金) アグアスフェスティバル
(5, 6校時)、ファイターズ
- 30日(月) 読み聞かせ(小)